



- | | | |
|---|-----|-------------------|
| 1 | 羅針盤 | 真摯に環境の未来を考える |
| 3 | | これぞ躍進流!! ドラッカー活用術 |
| 5 | | 塗装は適切な処置が不可欠 |
| 5 | | お洒落にリフォーム! |
| 6 | | 浴室を安心・安全な空間に |
| 7 | | 購入時期を考える |

真摯に環境の未来を考える



代表取締役 躍進 笠井輝夫
羅針盤



17の目標をおさらいする

皆さまもご存じの SDGs (Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標) は、いまや世界的な課題として、個人は言うに及ばず多くの企業が取り組んでいます。そんな SDGs には 17 の目標と 169 の項目があります。それらは、我々が未来のために果たさなければならない責務なのです。そして 17 の項目については、私が日々ブログに投稿している「森羅万象から学ぶ羅針盤」でも取り上げましたが、ざっとおさらいしてみましょう。

1 番の「貧困をなくそう」では、例えば寄付や募金や、余った食品をフードバンクなどに持参することを実施します。そうすれば 2 番の「飢餓をゼロに」にもつながります。

3 番の「すべての人に健康と福祉を」では、昨今の世界的な新型コロナウイルス対策で、自分の命と大切な人の命を守ることに繋がっていることを実感しました。

4 番の「質の高い教育をみんなに」では、特に貧困国における学校整備の支援の必要性を強く認識しましょう。そして、5 番の「ジェンダー平等を実現しよう」では、無意味な男女の違いにこだわることを止めれば性差による差別がなくなります。

6 番の「安全な水とトイレを世界中に」ですが、衛生的な水やトイレを使えない貧困国の人々への様々な支援を考えながら、きれいな水を利用できる素晴らしさを世界に拡散していくのです。

7番の「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」では、車ばかりに頼らないで自分の足で歩く、自転車を使う、また電気をこまめに消すなどを実践しましょう。

8番の「働きがいも経済成長も」では、例えば、今まで捨てていたものを回収して新しい品物にして販売するという仕事を生みだし、働きがいや経済成長に寄与するのです。

9番の「産業と技術革新の基盤をつくろう」では、さまざまなインフラ整備を実現して、国内の地域格差や、ひいては国家間の格差を是正すれば、10番の「人や国の不平等をなくそう」につながるのです。

11番の「住み続けられるまちづくりを」では、地域の連帯からはじめ、地域が活性化し、住み続けられるまちを実現して、そこが経済活性化の基盤となるのです。

12番の「つくる責任 つかう責任」を意識することは、物を大事にし、不要なものが必要とされる誰かに適切に提供できる仕組みが出来上がります。そうして、植樹活動をはじめ農林水産資源確保に尽力すれば13番の「気候変動に具体的な対策を」につながり、食料や資材の豊かな供給体制が実現できるのです。

14番の「海の豊かさを守ろう」や15番の「陸の豊かさを守ろう」のためには、前述の植樹活動をはじめ、環境保護活動に努め、ゴミの廃棄をしなくて済むような環境に配慮した製品の製造・利用を実現するのです。

16番の「平和と公正をすべての人に」というところでは、平和について家族と話し合い、友達と仲良くして積極的に異文化交流を推進することです。そして、17番の「パートナーシップで目標を達成しよう」では、困った時には「助けてください」とお願いし、その声に応えてみんなで助け合い、地域や世界の仲間とつながっていくのです。

人類の恒久的な幸福を実現する

躍進も一企業として、積極的にSDGsに取り組んでいます。その第一歩は身近なSDGsの実践です。まずは、何でもよいですから自分の身近なところに目を向けましょう。そこには必ずSDGsの舞台があります。例えば、身の回りの物を修理したりリサイクルしたりすれば、次にどんなことをしたらよいかと自然にSDGsの階段を上っていくものです。

今こそ真摯に環境の未来を見つめ、人類がこの先も地球で生きていくために世界をどのように変えていくか、そのためにはSDGsの精神を我々の生活にどのように取り入れ、何をどのように実践して行くかを考える時です。そして、世界の人々が手をつなぎ、知恵と工夫を凝らしてSDGsを実践して、人類の恒久的な幸福を実現しましょう。

これぞ躍進流!! ドラッカー活用術

〈『イノベーションと企業家精神編』その4〉



今月も、経営者としての20年以上のキャリアを生かし、経営学者 P.F.ドラッカー氏の言葉を捉え、それをどのように躍進の経営に役立てているかをご案内してまいります。

そして今回も、『イノベーションと企業家精神(エッセンシャル版)』(上田惇生・訳)に記載されている内容をお話いたします。私の考えが皆様の経営に関するお考えの一助になれば望外の喜びです。

今月の言葉 その1 **小さくシンプルに**

「新事業は成熟した既存事業の規模や成果には及ばない。常に小さく、取るに足りず、将来性さえ確実ではない。むしろ新しくせに大きく見えるものこそ怪しむべきである。成功の確率はごく小さい。イノベーションに成功するものは小さく、しかもシンプルにスタートする」

●笠井輝夫の解釈 **小さく生んで大きく育てる**

そもそもイノベーションとは、既存の物事とまったく違う畑に乗り出すことが基本概念にあります。それには当然ながらリスクはつきものであるため、自社の最大限の守備範囲というものをしっかりと認識して、リスクの最小化に注力します。その過程での様々な要素の組み合わせによってイノベーションを達成しようという姿勢を忘れてはいけません。

躍進の場合、防水・木材保存(防蟻)・塗装という3本柱を見据えながら、建築工事業という守備範囲を守ってイノベーションの中身を決めています。そうした信念を根っこに据えて軸足をぶらさなければ、最初は小さなイノベーションであっても、根っこがしっかりしているので、いずれは大木のイノベーションになるという確信が持てるのです。

まさに赤ちゃんのように「小さく生んで大きく育てる」のがイノベーションの極意と言っても過言ではないでしょう。

今月の言葉 その2 **廃棄を制度化**

「イノベーションを魅力的なものにするための第一の段階は、すでに活力を失ったもの、陳腐化したもの、生産的でなくなったものの廃棄を制度化することである」

●笠井輝夫の解釈 **イノベーションの連鎖を生み出す**

躍進の場合、イノベーションは「躍進5原則」に照らし合わせて、360度全方位の幸福実現が必須であるという精神からスタートします。そうして、きちんと仮説を立て数字の分析を行い、そのうえで実証実験を行い予算や事業規模を精査していきます。

そして、その過程で適切にPDCAサイクルを回し、決して自分の軸をぶらすことなく、断捨離の精神に基づいて廃棄を制度的に行っていきます。それにより次のイノベーションの準備が整い、次々にイノベーションの連鎖が生み出されるのです。

今月の言葉 その3 **一人ひとりが企業家に**

「イノベーションを行うのは人である。人は組織の中で働く。したがってイノベーションを行うには、そこに働く一人ひとりが企業家になりうる構造が必要である」

●笠井輝夫の解釈 **船長たる責任とリーダー意識**

躍進の経営理念のなかに、「人生航海」という文言があり、そこで「各社員一人一人が船長たる責任とリーダー意識を高く持ち」と述べています。つまりすべての社員の高い意識の総和によって、イノベーションが成り立つことを強く認識しているのです。

今月の言葉 その4 **企業家精神の継承**

「創業者が企業家精神のためのマネジメントを組織の中に確立していなかった企業で、創業者がいなくなっても企業家的でありつづけたところの一つもない」

●笠井輝夫の解釈 **精神は揺らぐ手法は最新に**

どんな企業においても、創業者の心というものは継承されていかなければなりません。そして、躍進の場合は、創業の理念、経営理念、基本動作を明確に示しています。この3つを根本の精神軸に置くことが何よりも重要と心得て、100年企業を目指しています。

そして、この3つに秘められた思いは、躍進にとって未来永劫必要なものです。毎年入社してくる新入社員にもこの思いを伝え続け、そこに示された縦糸をしっかり身につけ継承していきます。それを確立したうえで、その時代に合った横糸を織りなしていくのです。

そうして今日まで成り立っているのが、いわゆる老舗と呼ばれる企業です。創業者の理念・精神を揺らぐことなく、常に時代に合った最新の手法を取り入れていかなければ、会社は存続しえないことを肝に銘じておきましょう。

塗装は適切な処置が不可欠



躍進では、防水工事と一緒に塗装工事をご依頼いただくことがたくさんあります。その際、最も注力しているのは、大切な建物へ絶対に水が侵入しないことです。

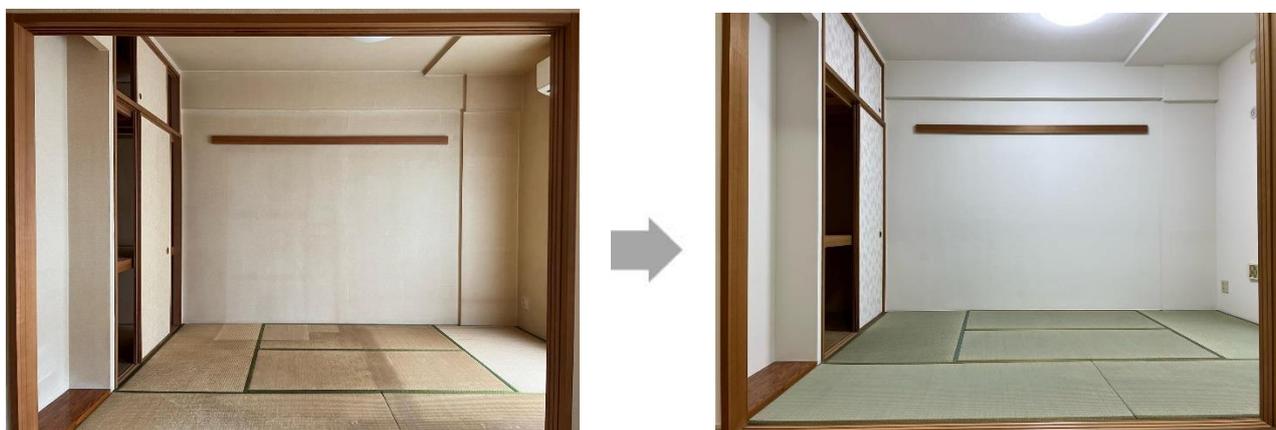
建物への浸水は、木造住宅に限らず鉄骨住宅も鉄筋コンクリート住宅でも当然ながらNGです。絶対に腐食部分を適切に処置してから塗装をしています（作業工程の流れは写真左より右へ）。こうした処置によって大切な建物をより長くご利用できるようにご提案しております。

気になる外壁のヒビ割れやサビ、室内のカビ跡などありましたら躍進にお気軽にご相談ください。ご連絡をお待ちしております。

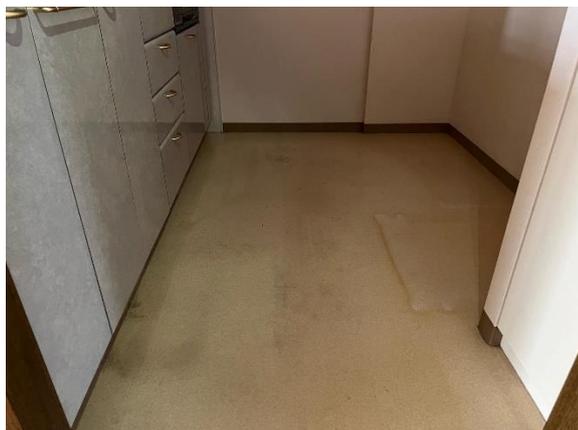
お洒落にリフォーム！

躍進のアフター&リフォーム事業部で手掛けた、畳表替え、クロス張り替え、クッションフロア張り替えの施工実績をご紹介します（写真左がビフォー、写真右がアフター）。

畳表替えをすることによって、畳の懐かしくも感じるいい香り広がり、まるで新築のような気持ちになれます。



リビングと洋室はアクセントクロスを採用し、一部だけ差し色が入ることで部屋の雰囲気引き締まって、とてもお洒落な仕上がりになりました。



お洒落にリフォームすることで、日々の生活がぐんと豊かになります。お住まいに関して、お困りごとなどがありましたら、躍進までお気軽にご相談ください。

浴室を安心・安全な空間に 浴室換気乾燥暖房機

冬を迎え、躍進では秋冬の季節商品としてすっかりおなじみになりました、ヒートショック対策用の浴室換気乾燥暖房機として、「壁面タイプ／浴室用／防水仕様」、「同／脱衣室・トイレ・小部屋用」、「同／換気扇内蔵タイプ」、「同／換気扇連動タイプ」、「天井取付タイプ」(次ページ写真参照)をご用意しております。

冬場の浴室の脱衣所やトイレ、廊下などで寒さにさらされると、血管の過度の収縮により血圧が急変動し、脈拍が早くなり、高齢者の場合、心疾患や脳障害などの事故につながることもあります。最悪の場合、急性心不全、心筋梗塞、くも膜下出血などによる突発的な死を引き起こします。

<p>浴室用モデル</p>  <p>涼風暖房機:防水仕様</p> <p>SDG-1200GB ●電源コード(棒端子接続)タイプ</p>	<p>脱衣室・トイレ・小部屋用モデル</p>  <p>涼風暖房機:非防水仕様</p> <p>SDG-1200GS ●電源プラグ(コンセント差込)タイプ</p>
<p>生活防水 壁面取付タイプ 特定保守製品</p>  <p>ワイヤレスリモコン (生活防水)</p> <p>BF-861RX BF-861RXR NEW</p>	<p>天井取付タイプ</p>  <p>特定保守製品 NEW</p> <p>2室 同時換気 浴室にプラス1室を同時換気。乾燥中でも他室の同時換気が可能。</p>

65歳以上の方は、たとえ健康に自信があったとしても、入浴時には注意が必要です。脱衣所と浴室の温度差が10℃以上にならないように注意しなくてはなりません。さらに、高血圧・糖尿病・動脈硬化のある方、肥満気味の方、睡眠時無呼吸症候群や不整脈がある方、お酒を飲んでから入浴する習慣のある方などはヒートショックに要注意です。

入浴前にその都度浴室をシャワーで暖めたり、脱衣所にファンヒーターを移動したりするのは、負担が大きいままです。浴室換気乾燥暖房機によって、安心・安全な浴室を実現してください。ご注文、お問い合わせは、躍進までお気軽にご連絡ください。

購入時期を考える 住宅コラム

日本の住宅資材は、言うまでもなくその大半を輸入に依存しています。そして、昨今の記録的な円安が輸入価格に大きな悪影響をもたらし、木材や金属材料などの原料費の値上げを余儀なくされ、住宅価格の高騰を招き、購入予定者の計画を大きく狂わせる最大の要因にもなっているのです。

だからといって、住宅取得、購入時期を先送りすればよいかというものではありません。結論を先に言えば、出来るだけ早く購入すべきです。なぜならこうした流れは当分良い方向には向かっていかないと予想されているからです。

その前に、円安の基本をご説明しましょう。円が安い高いというのは、ドル側に立った視点で見れば一目瞭然です。例えば、1ドル100円という為替相場であれば、「1ドルでたった100円にしか換えてもらえない。円って高いなあ」となり円高となるのです。

しかし、1ドル150円という為替相場だと、「1ドルで150円も換えてもらえる。円ってなんて安いだろう」となり、1ドル100円のころよりも1.5倍も円安となるのです。

これはアメリカで発生した急激なインフレの余波を受けて、様々な物価が上がったため、同時に金利も上昇したのです。これはどういうことかと言えば、「ドルを持って貯金しておくだけでお金が増える」という意識が世界的に広まり、みんながドル買いに走ったのです。

それに対して日本は、もう何年となくデフレが続いていました。言うまでもなく、外国の安い労働力を利用して製造原価を抑えることで価格を低空飛行させてきたのです。しかしそれは、日本の労働者の所得にも大きく影響し、思うように昇給できない状況を生み出しました。このような状況でもし金利を上げたら、日本の労働者は疲弊してしまうので、それに踏み切れないのです。

住宅購入先送りは無意味

この2つが重なると「今まで値打ちがあった円では金利で儲けられない。ならば円を売って金利の高いドルを持とう」となり今日の円安状況となったのです。

そしてこれは、どこまで長引くかはわかりません。その後押しをしている最大の要因は、言うまでもなくロシアのウクライナ侵攻です。それにより、ロシア産の天然ガスの西側諸国に対する輸出が制限され、さらなる経済の疲弊を招いています。それにこの戦争は、未だに出口が見えておらず、長引けば長引くほど、日本への悪影響も続くのです。

日本国内の事情に目を向ければ、円安を歓迎している分野もあります。その際たるものが各輸出業界と観光業界です。例えば、前述の例をとって、1ドル100円が150円になれば、アメリカ人にとって、以前は3万ドルでは300万円の日本車しか買えなかったのに450万円の日本車が買えるのです。また、外国人観光客に対する上限規制も撤廃され、観光産業が息を吹き返すことを狙っており、国を挙げて円安を歓迎している向きもあるのです。

つまり当分の間、円高は続くので、住宅購入を先送りすることは極めて無意味と言えます。これを踏まえて、検討を長引かせれば価格面でさらに不利な状況になっていく可能性が高いので、工務店・ビルダーをはじめとする住宅業関係者は、迷うことなくお施主さまに家づくり、住宅取得をお勧めしてください。

<p>株式会社 躍進</p> <p>本社 〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1 ☎048-688-3388 ☎048-680-7615</p> <p>東京 〒107-0062 東京都港区南青山2-2-8 DFビル2F 営業所 ☎03-6804-2541 ☎03-6804-2542</p> <p>URL=http://www.yakushin.jp E-mail=yakushin-no1@nifty.com</p>	<p>関連会社 不動産事業 株式会社 ヤクシンジャパン</p> <p>関連会社 株式会社 First Arrows ファーストアローズ</p>	<p>事業内容</p> <p>防水工事：FRP、ウレタン、塩ビシート、 ゴムシート、アスファルトシーリング、注入、 ピンニング、シングル葺き</p> <p>木材保存工事：床下点検、シロアリ駆除 及び予防、調湿剤、床下換気 等</p> <p>塗装工事：各種塗装</p> <p>外部点検：屋根、陸屋根、バルコニー、 外壁 等診断</p>
---	---	--